

# 低アミロ - ス米新品種「ゆきむすび」

## [ 育成のねらい ]

米の需要拡大を目指し、山間地でも安定して作れる、早生で冷害やいもち病に強い低アミロ - ス米品種の開発を目指した。

低アミロ - ス米は炊飯米の粘りが強く、冷めても硬くなりやすく、主食用のみならず、加工用など様々な用途に用いられる。

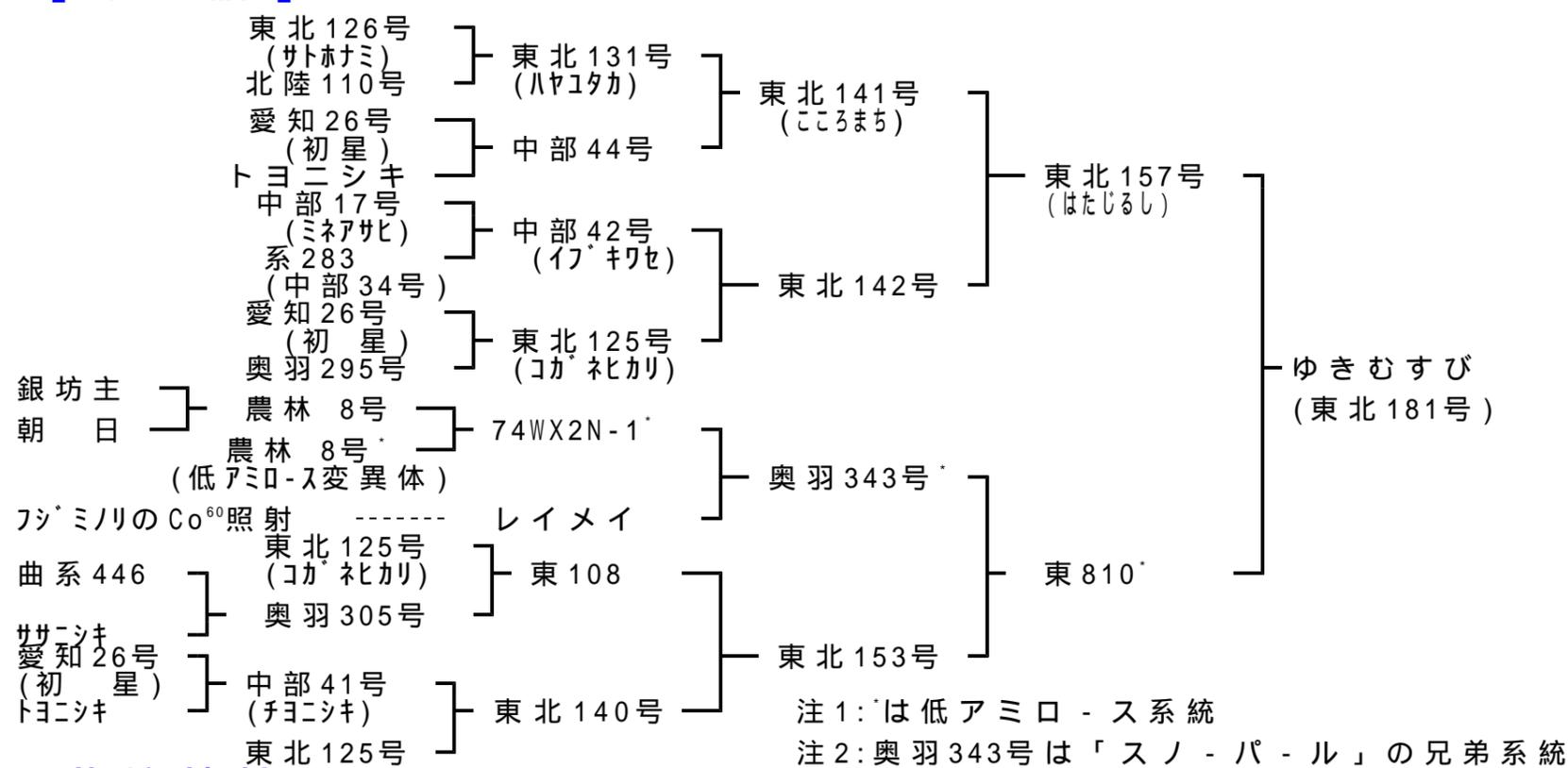
## [ 育成の経過 ]

平成 9 年：交配

平成 14 年：「東北181号」として試験開始。

平成 19 年：新品種採用、宮城県（鳴子地域等）で作付け開始。

## [ 系 譜 ]

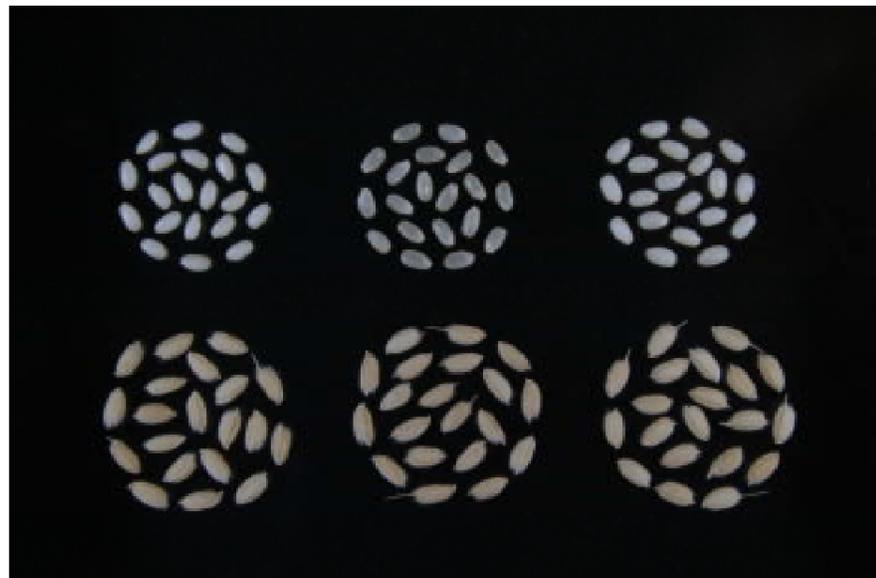


## [ 栽培特性 ]

- 1) 出穂・成熟期は「こころまち」並かやや早い。
- 2) 冷害やいもち病に強い。
- 3) 収量は「こころまち」と同程度かやや優る。

## [ 品質食味特性 ]

- 1) 玄米の外観は低アミロ - ス米特有の白濁がある。  
白濁程度は登熟期の温度により変化し、高温で糯のように白濁する。
- 2) 食味は粘りが極めて強く、味が良く、冷めても硬くなりにくい。
- 3) うるち米とのブレンド適性が高く、冷凍・冷蔵米飯にも向く。  
「 粳と玄米 」 「 草姿 」



右から「ゆきむすび」、「こころまち」、「スノ - パ - ル」